

# 市政 おおの

60. 8. 1  
No. 438



## 待ち遠しい城まつり

### 本番に備えて猛練習

三味線や歌に合わせて、リズムカルに笛を吹き、太鼓を打つ3姉弟。春日2丁目の浦田憂樹さん(中学3年)無倫君(中学2年)等流君(小学6年)です。

奥越太鼓ジュニアサークルの会員であり「おおのおどり保存会」の後継者としても頑張っています。

今は8日から始まる「おおのおどり」の本番に備えて猛練習中。

「保存会には4年前に入りました。初めころは満足に笛の音も出せない状態でしたが、独特の音色が魅力です。ほかのはやしと息の合った演奏ができたときはとても楽しいですね」と、憂樹さん。

指導にあたっている植村一栄さん(中挾2)は「若い人が伝統芸能を受け継いでくれるのは大変うれしいです。3人には大いに期待しています」と目を細めます。

城まつりの詳しい行事内容は、各家庭へお届けするパンフレットをご覧ください。

# 越美北線を考える

## このままでは廃線問題再燃の恐れ

私たち奥越住民の生活の足越美北線の利用者が年々減りつつあります。このままでは、廃線問題が再びクローズアップされることも十分予想され前途は厳しい状況です。越美北線を将来にわたって走り続けさせるために、私たちはいま何をすべきか、みんなで真剣に考えてみましょう。



中川知事に陳情する川崎市長ら（7月22日）

### \* 既に73路線が廃止対象

国鉄再建法や国鉄再建監理委員会などを中心に、国鉄の赤字減らし策が論議されています。国鉄の分割・民営化や、赤字ローカル線の転換などが急務とされています。

赤字ローカル線の廃止については、既に第1・2次選定で73路線2,900キロが決定され、この中には越美南線も含まれています。該当の路線を抱える地元では、バスへの転換か第3セクター方式での存続かの選択を迫られています。

この1・2次の廃止基準は、輸送密度（1日1キロ当たりの乗客数）が2,000人未満の路線です。越美北線も第2次廃止対象に入りましたが、鉄道と並行する道路が年間10日以上不通となると除外す

るという規定が適用され、かろうじて生き残ることができました。

とはいうものの、将来も絶対に存続されるという保証はありません。このまま利用率が下がれば、国鉄の今後の合理化策によっては廃止問題が再燃することも十分予想されるのです。

### \* 1,000人を割る輸送密度

越美北線の近年の利用状況は表1のとおりです。58年度の輸送密度はついに1,000人を割り、基準の半分にも満たない状態です。開業当初は2,000人を上回

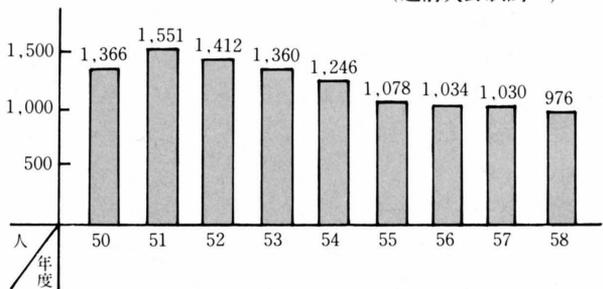
ったこともあるだけに、激減ぶりには驚かされます。

営業係数（100円の収入を得るのに必要な経費）を示したのは、表2です。58年度は、100円の収入をあげるのに522円かかったこととなります。

列車離れの傾向が今後も続くと、存続運動は窮地に追い込まれるのは必至です。決して安閑とはしてはいられない状況なのです。

表1 輸送密度の推移

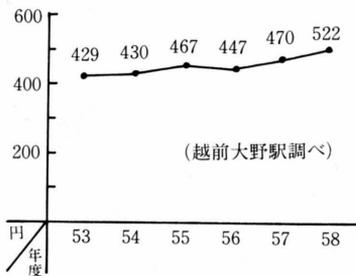
（越前大野駅調べ）



## \* 乗る以外に決め手はない

市では「乗る運動を進める会」を中心に、各種の啓発事業やダイ

表2 近年の営業係数



ヤ改正の陳情などを行っています。また、市独自でも57年度から運賃の助成制度を設けています。

しかし、何といたっても存続の決め手は、私たちが1人でも多く利用することです。

昨年秋の「公共交通機関に関するアンケート調査」の結果によると「存続すべき」は75.4%ですが、1カ月間に全く利用したことのない人が30.4%あります。その理由として「運行本数が少ない」「運賃が高い」「駅まで遠い」などの点を挙げています。存続はしてほしい

が、利用しにくいので私は乗らない——こんな住民の本音が聞こえてきそうです。

もし、越美北線が廃止されたら……。その影響と損失は計り知れません。

なくなってからでは遅いのです。他力本願、はやめてください。恒久的に残すためには、私たち自らが「守る」「乗る」運動を展開し、利用実績を上げることが何よりも大切です。

そのためには、あなたの協力がぜひとも必要なのです。

## 私の意見

### 通勤に不便な列車ダイヤ

帰山 浩さん  
(会社員 下唯野)

この7月から通勤になり、福井市内へマイカーを使って通っています。



朝の国道158号線はかなり混雑し、車がスムーズに流れないこともしばしばです。それに、福井での駐車場難もありま

すし、冬の降雪も今から心配です。それでも列車を利用しないのは

利用できない、状態だからです。現行の列車ダイヤは通勤者に不便です。それに、福井まで1時間もかかるのも敬遠される理由ではないでしょうか。

朝・夕の時間帯に、せめて本数をもう1本ずつ増やすとか、スピードアップを図ってもらえるといいのですが……。赤字路線ですから、難しい要望でしょうね。

### 交通弱者のために残して

田中 央子さん  
(主婦 矢)

わが家では、私をはじめ2人の子供も越美北線をよく利用しています。所用や通学などに不可欠の存在です。



私はすぐに車酔いする体質なので、車の運転免許証もありません。そんな訳ですから、廃線になったら大変です。

乗客の大半は、マイカーのない学生やお年寄りだと思います。交通弱者、を守る意味でも、絶対に残してもらいたいですね。

利用の際に不便なのは、本数の少ないことです。上り列車の場合、午前10時台のを乗り過ごすと、4時間も待たねばなりません。せめて、2両編成の列車を1両にしても増発してもらいたいですね。

### 切符の購入は地元で

西川 善明さん  
(越前大野駅長)

大野駅の今年4～6月の普通乗車人員は3万5,790人です。去年より5,000人余りも減って



おり、とても気懸かりです。やはり、マイカーに流れたのでしょうか。

大野駅で、国鉄全線の乗車券・指定席券などがお求めになれます。

越美北線を利用していただきたいのはもちろんですが、各種の切符も、ぜひ地元で購入して下さるようお願いいたします。当駅での売り上げは、越美北線の営業成績に関係します。

また、団体旅行や列車ダイヤなどについても、お気軽にお尋ねください。私たちも、みなさんの声を聴いてサービスの向上に努めたいと思います。

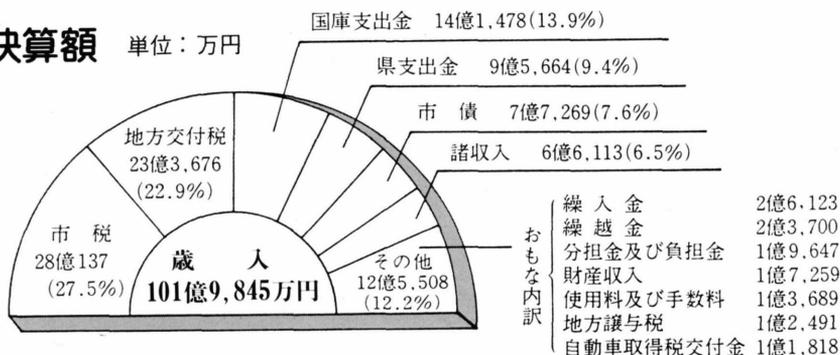
# 知ってほしい「市の台所」

## 59年度決算を公表します

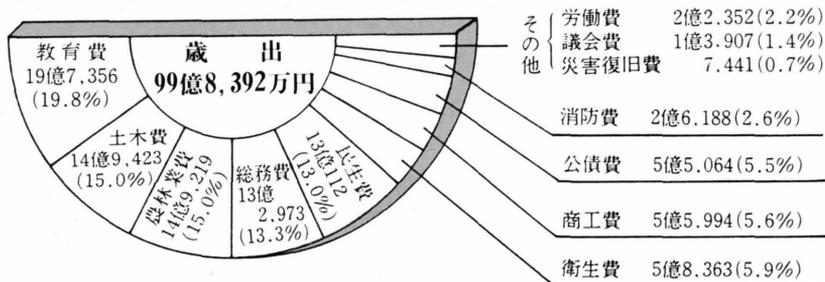
財政状況の公表は、市民のみなさんに市の家計簿がどのようになっているのか、みなさんから納めていただいた税金がどのように使われたかをお知らせするものです。今回お知らせするのは、59年度の決算です。ぜひご覧ください。

### 目的別の決算額

単位：万円

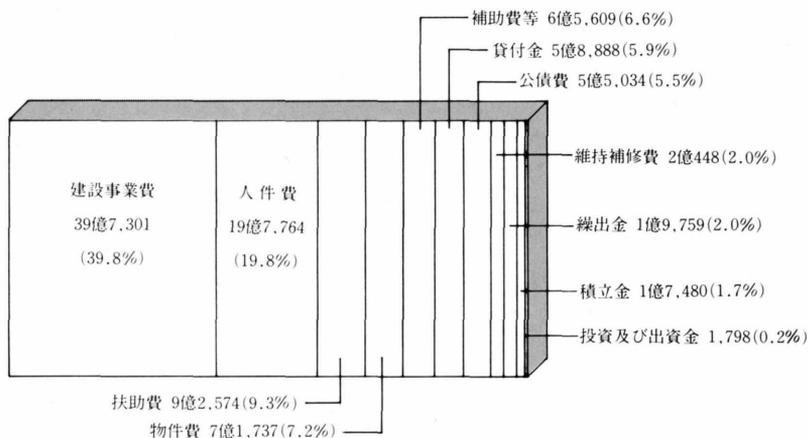


### 昭和59年度一般会計の決算額



### 性質別の決算額

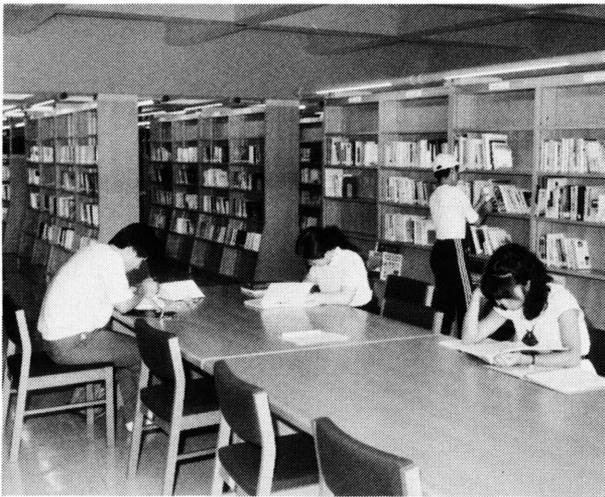
単位：万円



59年度の一般会計は、厳しい財政事情の中で住民福祉の向上と地域経済の安定を基本として、教育・福祉・生活関連施設など市民生活に密着した施設の充実を柱に執行してきました。

歳入は101億9,845万円で、前年度と比べて10.6%増。歳出は99億8,392万円で、同じく11.1%増となっています。

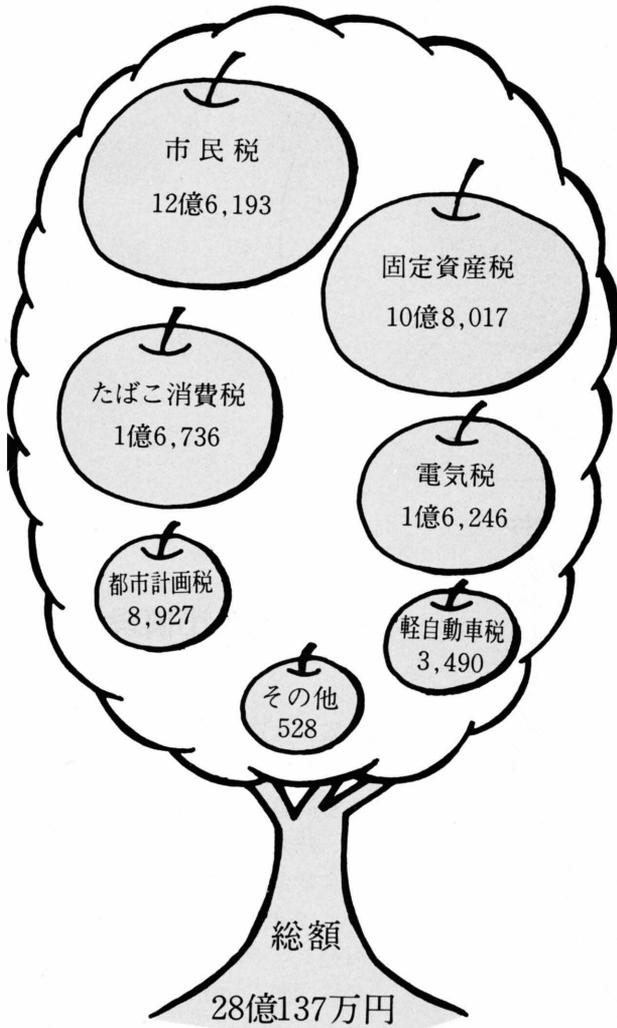
収支差引は2億1,453万円の黒字ですが、59年度は市制施行30周年記念の行事や事業を行ったため、財政調整基金1億円を取り崩していますので、これらを計算に入れた実質的な収支は7,551万円の赤字となりました。



生涯学習のオアシスとして  
利用されている図書館

## 市税の収入状況

単位：万円



## おもな建設事業

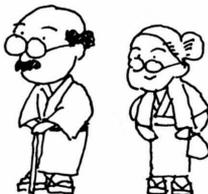
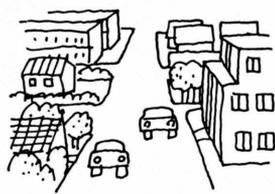
下庄小学校改築・周辺整備事業	6億 338万円
都市計画街路整備事業	4億 7,689万円
図書館建設事業	3億 5,405万円
道路改良舗装事業	3億 4,081万円
米麦等大規模乾燥施設整備事業	3億 3,255万円
農業構造改善事業	2億 2,480万円
農村総合整備事業	1億 3,961万円
ほ場整備事業	1億 913万円
河川改良事業	1億 568万円
凍雪害防止事業	1億 527万円
林道整備事業	8,768万円
林業構造改善事業	6,065万円
北部児童センター建設事業	5,009万円
小山幼稚園改築・周辺整備事業	3,900万円
農道整備事業	3,469万円
地域集会場建設事業	3,369万円
都市下水路整備事業	3,204万円
公園整備事業	2,830万円
造林事業	2,549万円
森目小学校プール建設事業	2,369万円
その他の	7億 6,552万円
<b>合計</b>	<b>39億 7,301万円</b>

## 市税の負担額

1世帯当たり	項目	1人当たり
119,275	市民税	29,390
102,095	固定資産税	25,156
15,819	たばこ消費税	3,898
15,355	電気税	3,783
8,438	都市計画税	2,079
3,298	軽自動車税	813
341	特別土地保有税	84
121	鉦産税	30
24	木材引取税	6
13	入湯税	3
264,779	<b>合計</b>	<b>65,242</b>

単位：円

## 特別会計の決算額

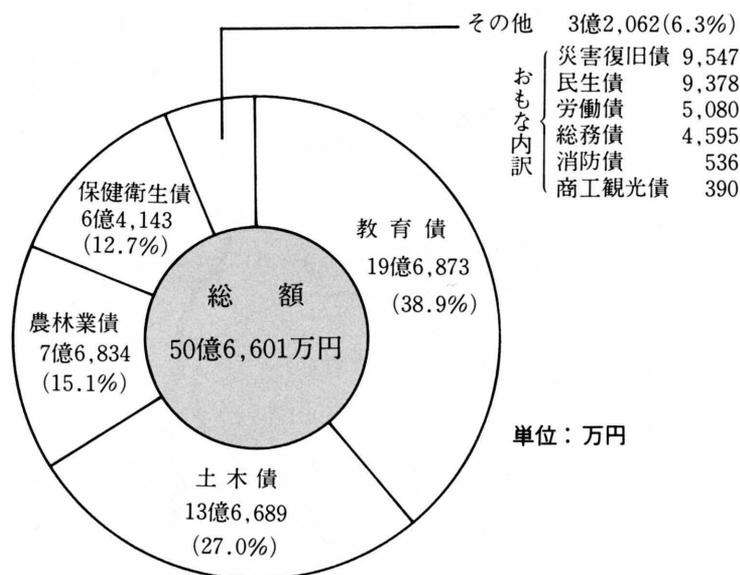
国民健康保険	老人保健	簡易水道	南部第二土地区画整理
			
歳入 16億 1,652万円 歳出 16億 1,271万円 差引 381万円	歳入 15億 5,728万円 歳出 15億 5,687万円 差引 41万円	歳入 5,952万円 歳出 4,456万円 差引 1,496万円	歳入 2億 8,074万円 歳出 2億 7,771万円 差引 303万円

## 企業会計 の決算額

水道事業

歳入 9,820万円 歳出 9,820万円 差引 0

## 59年度末の目的別市債現在高



建物	11万 4,518㎡
土地	1,366万 8,854㎡
有価証券	212万円
出資金	6,608万円
基金	15億 824万円
財政調整基金	6億 2,157万円
総合市民センター建設基金	3億 8,768万円
国民健康保険基金	2億 2,762万円
土地開発基金	1億 269万円
その他	1億 6,868万円
自動車(バイク)	79台

## 市有財産の状況

(昭和60年3月31日現在)

## 借入先別の市債現在高

(昭和60年3月31日現在)

大蔵省資金運用部	27億 3,409万円 (54.0%)
郵政省簡易保険局	15億 9,236万円 (31.4%)
公営企業金融公庫	2億 3,649万円 (4.7%)
その他	5億 307万円 (9.9%)
計	50億 6,601万円

# ストレス解消法

保健センター 上田保健婦



市内の死亡原因の第10位は自殺です。自殺とまでいなくても、精神的ストレスが原因と思われる病気にかかっている人はたくさんいます。生活している以上、ストレスから全く逃れることは不可能です。ストレスを解消しながら、いかに環境に応じた生活をするかが健康づくりの第1の方策です。

まず、あなたのストレス状態を次の項目で診断してみてください。

- ①頭がすっきりしない
- ②目が疲れる
- ③時々、鼻がつまる
- ④目まいを感じる
- ⑤立ちくらみしそうになる
- ⑥耳鳴りがする

- ⑦口内炎ができる
- ⑧のどが痛くなる
- ⑨舌が白くなることがある
- ⑩食物の好みが変わった
- ⑪食物が胃にもたれる
- ⑫腹がはったり痛んだりする
- ⑬肩が凝る
- ⑭背中や腰が痛い
- ⑮疲れがとれにくい
- ⑯最近、体重が減った
- ⑰何かするとすぐ疲れる
- ⑱朝、気持ちよく起きられない
- ⑲仕事にやる気がでない
- ⑳寝つきが悪い
- ㉑夢を見ることが多い
- ㉒夜中に目が覚める
- ㉓急に息苦しくなる

- ㉔時々、どうきをうつことがある
  - ㉕胸が痛くなることがある
  - ㉖よく風邪をひく
  - ㉗ちょっとしたことに腹が立つ
  - ㉘手足が冷たいことが多い
  - ㉙手のひらやわきの下に汗をかく
  - ㉚人と会うのがおっくうになる
- 以上30項目で、丸のつく項目が5以下なら正常、6～10は軽いストレス状態、それ以上は重度のストレス状態といえるでしょう。

## 効果的な自律訓練法

簡単で効果のあるストレス解消法の1つ自律訓練法（リラクゼーション）を紹介しましょう。

### 〈準備段階〉

うす暗く静かな部屋で仰向けに寝るか、またはいすに腰掛けてください。手足の力を抜き、目を閉じて心の中で「気持ちがとても落ち着いている」と念じてください。

### 〈第1方式〉

「右手が重い。だんだん重くなる」と念じながら1分間くらい自己暗示にかけます。続いて左手、両手の順で自己暗示にかけていき、実際に重さを感じられるよう練習してください。同じように右足、左足、両足の順で自己暗示にかけてください。

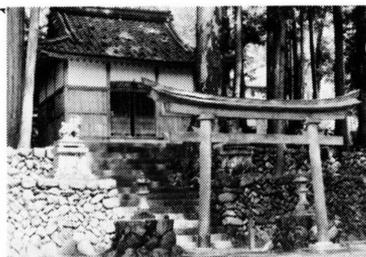
### 〈第2方式〉

第1方式と同じ要領で「手がとても温かい」と自己暗示にかけ、本当に温かく感じるまで続けてください。

1日15分くらいこの訓練を実行すれば、ストレスの解消に必ず役立つことでしょう。



## ⑧⑨ 佐 開



上庄地区でも、この集落だけが真名川の東側にあるために、富田地区との縁組が多いようです。現在はコンクリートの立派な橋が架かっていますが、40・9風水害以前は木のつり橋でした。明治33年に初めて橋が架けられ、このときに佐開分教場が廃止されました。当時の橋は丸太の上を歩く実に危っかしいものでした。昭和2年には、近くの村の有志の支援も得て橋が新設されました。

集落の上には水上谷があり、佐開・木落の水源にもなっていますが、40・9豪雨のときは、多量の水が出て家屋にも相当被害がありました。約100年前にも大洪水があり、それを鎮めるために、2体

の地藏尊を谷に、さらに1体を合掌郁雄区長の屋敷に安置しました。

上五条方から橋を渡って真つすぐ行くと、荒島神社があります。中央の春日社を挟んで、白山・神明・天満・八幡・村上の5小社が並び、北側には荒島神社の主神である釈迦如来の仏頭が祭られています。明治42年に荒島岳にあった荒島大権現を氏神の境内に安置し分散していた小社も一か所にまとめたようです。昭和34年には、広瀬米蔵さんら有志が鬼谷川の近くに御堂を再建し、荒島大権現の立像を彫って安置しました。

村には神明山城跡や佐開（亀林）遺跡もあります。（T）

## 暮らしの窓

# 「チルド食品」を ご存じですか

最近、食肉、ハンバーグ、魚の切り身、ジュースなどを低温で流通させたものを「チルド食品」とか「チルドタイプ」といって販売しています。

本来、チルドというのは食品を低温で流通させるときの保管温度帯を示す言葉で、冷蔵（クール）氷温冷蔵（チルド）および冷凍（フローズン）の3段階に分けられているうちの1つなのです。

わが国でチルドという言葉が使われるようになったのは、ニュージーランドやオーストラリアからチルドビーフが輸入されるようになってからです。このチルドビーフは、マイナス1度からプラス1度の間の極めて厳重な温度管理が要求されています。しかし、現在一般加工食品のチルドという流通温度は、マイナス5度からプラス5～7度と、かなり幅があり、は



っきりした温度帯は決められていません。

### 購入は信頼できる店で

食品の低温流通は、品質保持だけでなく衛生的にも好ましいことです。チルド食品は、冷凍食品と違って中身がよく見え、解凍など

の手間がかからず、また日本人の生鮮食品を好むという習慣にもマッチして幅広く受け入れられてきたものと思われます。

しかし、冷凍食品には、食品衛生法で保存温度や細菌数などに厳重な規制がありますが、チルド食品は現在のところ全く野放しの状態です。ときには、冷凍食品として製造したハンバーグやシューマイなどを解凍して、チルド食品として売られるということもあるようです。

わが国では総菜類や半調理食品による食中毒事故が、毎年多く発生しています。

従って、1日も早く規制が設けられることが望まれます。チルド食品は生鮮食品と同様、保存がききませんから、信頼のできる店で製造年月日や賞味期間をよく確かめて買うことが大切です。

## エスキーテニス大野クラブ

エスキーテニスは、テニスと卓球を合わせたようなスポーツで、広島県が発祥地です。

コートは4m×8mで、屋内の比較的狭い場所でも手軽に楽しめます。市内には現在9つの



クラブがあり、レベルは県内でもトップクラスにあります。

大野クラブ（広瀬光代会長、会員17人）は55年に結成されました。会員は女性だけで、30～40代が中心です。「初めのころは見よう見まねでのスタートでしたが、やればやるほど魅力が出てきます。県大会では過去4回優勝したほか、

今年は2回目の全国大会出場で優勝できました」と語る広瀬さん。

会員たちは毎週火・木曜日の午前中、有終会館で練習。ラリー・アタックに始まり、練習試

## グループ登場

合と、なかなかハードな内容ですが、いつも和気あいの雰囲気です。休憩時には、よもやま話に明るい笑い声も弾みます。

会員のひとり、大浦ひろみさんは「家事のかたわら、日中にできるスポーツをと思って入れてもらいました。友達はできるし、ストレス解消にはなるし、とにかく楽しいですね。週2回の練習が待ち遠しいです」と、元気いっぱいです。

関心のある人は、一度練習をのぞいてみませんか。



## 世帯異動連絡票を廃止

転出・転入・転居・出生・死亡などの届け出は、これまで区長の「世帯異動連絡票」を添えて提出していただきましたが、7月20日からは届け出人の負担を軽減するため、この世帯異動連絡票を廃止することになりました。

今後、各届け出をするときは、住所・地番・世帯主名などを十分確認してから市役所市民係窓口においでください。

## 児童扶養手当の現況届

児童扶養手当・特別児童扶養手当を受けている人には、毎年「現況届」を出していただくことになっています。8月12日（月）から26日（月）までに福祉事務所児童係（66-1111内線 366）へ出してください。

提出が遅れると、支給が一時、差し止められますので注意してください。

## 厚生年金保険の

### 障害年金が改正

7月1日から厚生年金保険の障害年金受給要件が改正されました。

今までの障害年金は、障害認定日に障害年金を受けられない程度の状態であっても、その後、初診日から5年を過ぎるまでの間に障害が重くなり、障害年金を受けられる程度の状態になった場合、5年の期限内に請求をすれば受けられることになっていました。

改正によって、7月1日からは5年という期限がなくなり、65歳までに障害年金を受けられる程度の状態になった場合は、65歳前に請求すれば障害年金を受けられることになりました。

初診日が60年6月30日以前の場合は、初診日から5年以内であれば65歳以上であっても請求することができます。

詳しくは、福井社会保険事務所（0776-23-1002）へ。

## 観光協会の会員を募集

市観光協会では、会員を募集中です。大野の観光に関心のあるみなさんの参加を歓迎します。業種や個人・団体の別は問いません。

会費は年額で個人1万2,000円 団体1万5,000円です。

詳しいことは、観光協会事務局（市役所商工観光係内、66-1111内線 332）へお尋ねください。

## スマイル

「人生八十年」  
やせる思いです  
——年金

## 農業委員会長に猪島氏

任期満了に伴う、新しい農業委員会委員（28人）がこのほど決まりました。任期は3年です。

7月2日には改選後初めての委員会を開き、役員に次のみなさんを選出しました。敬称略（ ）は年齢・住所。

＜会長＞猪島高（55、篠座町）＜会長職務代理者＞村中清（68、稲郷）＜農政専門委員会委員長＞堂下三郎（53、田野）＜同副委員長＞米村彗雄（49、五条方）＜農地専門委員会委員長＞田中新一郎（61、美里町）＜同副委員長＞下島薫（57、木本）



## アユ釣りに魅せられて

### 新庄の広作謙治さん

解禁から1カ月余り。川は朝早くからアユを求めてやってくる太公望たちでいっぱいです。広作謙治さん（39歳、新庄）もその1人です。「アユ釣りの魅力は、ひと口に言えばアユがかかるその瞬間にあります。それ



に釣っているときは、何も考えずに精神を集中できることですね」とにこやかに話します。

アユ釣りをするようになってから8年。最初の年は、毎日のように出かけましたが、全く釣れなかったそうです。現在、釣り仲間で作っている釣友会の一員です。そのメンバーで何度か釣り大会に出場しましたが、成績の方はいまひとつだそうです。

「以前、解禁日に97匹釣ったことがあります。あれが今までの最高だと思っています。今年は雨が多くなって駄目です。しかし、天気もよくなって水温も上がってきたので、これからですよ」と眼を輝かせていました。

# 市民カレンダー

8月10日～8月24日

## 市民のうごき (7月1日現在)

人口	42,931人 (+28)	対前月比	6月中の異動
男	20,644人 (+13)		転入
女	22,287人 (+15)		転出
世帯数	10,599戸 (+1)		出生
			死亡
			21人
			結婚
			25組

10土	市民大学講座 おのおのどり	13.30～15.30 19.30～22.00	図書館 横町通り	広島・長崎原爆記念日には 黙とうを
11日	ガソリンスタンド当番 おのおのどり	松田新町給油所 19.30～22.00	七間通り	
12月	法律相談 健康診査	13.00～16.00 9.30～11.00 13.30～15.00	商工会議所 旭幼稚園	おのおのどり 19.30～22.00 各地区会場
13火	交通事故相談 金融相談 健康診査	10.00～16.00 10.00～16.00 9.30～11.00	市役所 商工会議所 六呂師小学校	健康診査 13.30～15.00 森目小学校 おのおのどり 19.30～22.00 三番通り 大野城特別展 (16日まで入場無料)
14水	行政相談 結婚相談 健康体操教室	13.00～16.00 10.00～15.00 13.00～15.00	有終会館 有終会館 保健センター	おのおのどり 19.30～22.00 春日通り。
15木	終戦記念日 心配ごと相談 婦人悩みごと相談 交通事故相談	9.00～12.00 13.00～15.00 10.00～16.00	市役所 有終会館 市役所	おのおのどり 19.30～23.00 六間大通り
16金	おのおのどり	19.30～23.00	六間大通り	中学卒業程度の認定試験 文部省では病弱や発育不完全など、やむを得ない事情で義務教育を受けることができなかった人を対象に、学力の認定試験制度を設けています。詳しいことは、市教育委員会学校教育課 (66-1111内線502)へお問い合わせください。
17土	市民サッカー大会 (18日まで) 市民大学講座	13.30～15.30	図書館	
18日	家庭の日 ガソリンスタンド当番 B & G水泳大会	酒井中荒井給油所 9.00～12.00	海洋センター	
19月	経営相談 (工業)	13.00～16.00	商工会議所	
20火	人権悩みごと相談 小児科診療相談 社会保険・年金相談	13.30～16.00 13.30～15.00 10.00～15.00	有終会館 保健センター 織物組合	労働相談 13.00～16.00 商工会議所 健康診査 9.30～11.00 市民会館 13.30～15.00 保健センター
21水	行政相談 結婚相談 3歳児検診	13.00～16.00 10.00～15.00 13.00～14.00	有終会館 有終会館 保健所	献血 10.00～15.00 くみあいマーケット 高砂店
22木	心配ごと相談	9.00～12.00	市役所	今月の納税 市・県民税 第2期分 31日までに納めてください。
23金	処暑			
24土	市民大学講座	13.30～15.30	図書館	

発行 福井県大野市

編集

企画広報課 (電話 06-1111)

印刷 松浦印刷

印刷 松浦印刷



毎年、旧盆になると市の人口は一躍膨れ上がる。古里の灯火を慕って帰省する若者・夫婦・子供たちで、あちこちの家からひと際高い笑い声が流れてくる。▼わざわざ停車場の人込みの中に「お国なまり」を聞きに行った啄木。頼山陽は「七十歳の母は健在、何たる幸福であろうか」と帰省の思いを漢詩に託している。今も昔も肉親を思い古里を懐かしむ気持ちに変わりはない▼六間通りを埋め尽くす盆踊りの輪の中に幼い日の友の姿を見つけて、知人の安否を耳にし、街並みのそこかしこに思い出を見つけた。菩提寺を訪れ墓に花を供え香をたき先祖をしのぶ。精霊流しの送り火が川面に揺らぎ、肉親のきずなはさらに固く結ばれる▼午後のひととき、暑さに耐えかねる亀山の森陰に涼を求めている時、東京からの帰省の度に、ここを訪れるという中年の男性に出会った。山はぼくらの遊び場でした。ガキ大将を中心にして、おれを飛ばし合って駆け巡り、みんなでルールを作り出しました。石仏に小便かけて謝ったり、けんかしてもすぐ仲直り、「いじめ」なんてなかった」と話し大きく背伸びして深呼吸をした。緑の空気をいっぱい吸って体中の掃除をして帰れば、高い旅費もラッシュの疲れも吹っ飛びます」とも言う▼盆が過ぎると人の数は減る。長近公は、ふくいくと香る緑の中で「安らぎの古里」から脱皮して活気ある大野への発展を願っておられるに違いない。(H)